

**【表紙】**

**【提出書類】** 四半期報告書

**【根拠条文】** 金融商品取引法第24条の4の7第1項

**【提出先】** 関東財務局長

**【提出日】** 平成24年9月13日

**【四半期会計期間】** 第16期第1四半期(自平成24年5月1日至平成24年7月31日)

**【会社名】** クックパッド株式会社

**【英訳名】** COOKPAD Inc.

**【代表者の役職氏名】** 代表執行役 穂田 誉輝

**【本店の所在の場所】** 東京都港区白金台五丁目12番7号

**【電話番号】** 03-6408-6143

**【事務連絡者氏名】** 執行役 百鬼 弘

**【最寄りの連絡場所】** 東京都港区白金台五丁目12番7号

**【電話番号】** 03-6408-6143

**【事務連絡者氏名】** 執行役 百鬼 弘

**【縦覧に供する場所】** 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 第一部 【企業情報】

### 第1 【企業の概況】

#### 1 【主要な経営指標等の推移】

回次	第15期 第1四半期累計期間	第16期 第1四半期累計期間	第15期
会計期間	自 2011年5月1日 至 2011年7月31日	自 2012年5月1日 至 2012年7月31日	自 2011年5月1日 至 2012年4月30日
売上高 (千円)	844,977	1,103,782	3,909,846
経常利益 (千円)	360,183	552,763	1,907,844
四半期(当期)純利益 (千円)	201,344	342,052	1,110,283
持分法を適用した 場合の投資利益 (千円)			
資本金 (千円)	808,470	831,480	831,480
発行済株式総数 (株)	16,150,800	16,347,600	16,347,600
純資産額 (千円)	3,649,163	4,918,922	4,624,938
総資産額 (千円)	4,051,329	5,421,445	5,351,549
1株当たり四半期 (当期)純利益金額 (円)	12.46	20.92	68.39
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額 (円)	12.19	20.63	67.19
1株当たり配当額 (円)			3.00
自己資本比率 (%)	90.1	90.3	86.0

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成していませんので、連結会計年度にかかる主要な経営指標等の推移については記載していません。

2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。

#### 2 【事業の内容】

当第1四半期累計期間において、当社が営む事業の内容について、重要な変更はありません。

## 第2 【事業の状況】

### 1 【事業等のリスク】

当第1四半期累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。  
また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

### 2 【経営上の重要な契約等】

当第1四半期会計期間において、経営上の重要な契約等の決定または締結等はありません。

### 3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、本書提出日現在において当社が判断したものであります。

#### (1) 業績の状況

##### 経営成績の概況

2013年4月期第1四半期累計期間（2012年5月1日～2012年7月31日）の業績は、

売上高	1,103百万円（前年同期比30.6%増）
営業利益	563百万円（前年同期比45.8%増）
経常利益	552百万円（前年同期比53.5%増）
四半期純利益	342百万円（前年同期比69.9%増）

となりました。

当第1四半期累計期間の業績に関する特記事項は以下の通りです。

- イ. 売上高は1,103百万円（前年同期比30.6%増）となりました。会員事業において、プレミアム会員数が順調に増加し、80万人を突破しました。また広告事業においては、ネットワーク広告が伸長しました。
- ロ. 販売費及び一般管理費は人件費を中心に増加し、522百万円（前年同期比15.8%増）となりました。
- ハ. 営業利益は563百万円（前年同期比45.8%増）となりました。なお売上高営業利益率は、増収効果によって前年同期を5.3%ポイント上回る51.1%となりました。

##### 運営サービスの状況

2012年7月のクックパッドの月間利用者数は、PCからの利用が1,269万人、モバイルからの利用（スマートフォン向けブラウザ、同アプリ、携帯版サービス「モバれび」の合計）が1,342万人となりました。モバイルからの利用のなかでも、特にスマートフォン向けブラウザからの利用者数が順調に増加しており、531万人（前年同月比4.2倍）となりました。今後もスマートフォンの一層の普及がクックパッドのユーザー数増加の後押しになると考えております。

またレシピ数も堅調に増加しており、2012年7月末には累計レシピ数が127万品を超えました。2012年4月の日経産業地域研究所の調査結果によると、「現在最もよく使っているレシピ専用サイトは」の質問に対し78%の回答が「クックパッド」となり、日本最大のレシピサイトとして不動の地位を確立しつつあります。

さらに2012年7月には、野菜の定期宅配事業「やさい便」を全国展開しました。レシピの投稿・検索にとどまらず、食に関連するあらゆるシーンで利用される食のインフラへとサービスを進化させるべ

く、新規事業の立ち上げにも注力してまいります。

#### 事業別の状況

##### (会員事業)

当第1四半期累計期間における会員事業の売上高は、681百万円（前年同期比25.7%増）となりました。スマートフォン利用者数の増加に牽引され、スマートフォンからのプレミアムサービス入会者数が順調に増加しており、2012年7月末のプレミアム会員数は80万人を超えました。当第1四半期から合計600kcal前後で一汁三菜の献立を提案する「太らない簡単こんだて」、専門家がスポーツ・美容・健康などのテーマごとに監修する「プレミアムカテゴリ」などの新サービスを追加して、プレミアムサービスの付加価値向上による利用者数の拡大を図ってまいりました。また2012年6月には、iPadならではの大きな画面や直感的な操作性を活かしたiPadアプリ版「クックパッド」をリリースしました。今後もさらなる新サービスの追加やその認知向上によって、プレミアム会員数の拡大を目指してまいります。

##### (広告事業)

当第1四半期累計期間における広告事業の売上高は、420百万円（前年同期比39.2%増）となりました。震災の影響を受けた前年同期比では大きく伸長する結果となり、ネットワーク広告の提供も拡大しました。今後はサイトリニューアル後の表現力の大きな広告パネルを活かし、広く商品認知を提供するリーチ型の広告商品に注力して事業を成長させてまいります。

なお、これまでのマーケティング支援事業部門および広告事業部門の売上高は、当事業年度より、広告事業とすることに変更しました。

#### (2) 財政状態の分析

前事業年度末から当第1四半期会計期間末までの財政状態の主な変動は以下の通りです。

資産につきましては、5,351百万円から5,421百万円に増加しました。この主な要因は、事業拡大による資産の増加によるものです。

負債及び純資産につきましては、負債が726百万円から502百万円に減少した一方で利益剰余金が2,942百万円から3,235百万円に増加しました。負債の減少の主な要因は、未払法人税等の減少によるものです。

#### (3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期累計期間において、当社が対処すべき課題について重要な変更はありません。

#### (4) 研究開発活動

該当事項はありません。

### 第3 【提出会社の状況】

#### 1 【株式等の状況】

##### (1) 【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	55,296,000
計	55,296,000

###### 【発行済株式】

種類	第1四半期会計期間 末現在発行数(株) (2012年7月31日)	提出日現在 発行数(株) (2012年9月13日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	16,347,600	16,347,600	東京証券取引所 市場第一部	完全議決権株式であり、株 主としての権利内容に何ら限 定のない当社における標準と なる株式であります。 また、1単元の株式数は100 株となっております。
計	16,347,600	16,347,600		

(注) 「提出日現在発行数」欄には、2012年9月1日から当四半期報告書提出日までの新株予約権の行使により発行された株式数は含まれておりません。

##### (2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

##### (5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
2012年5月1日～ 2012年7月31日		16,347,600		831,480		830,905

##### (6) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

当第1四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日(2012年4月30日)に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

2012年7月31日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 600		
完全議決権株式(その他)	普通株式 16,342,400	163,424	権利内容に限定のない標準となる株式
単元未満株式	普通株式 4,600		
発行済株式総数	16,347,600		
総株主の議決権		163,424	

【自己株式等】

2012年7月31日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
クックパッド株式会社	東京都港区白金台5丁目 12-7	600		600	0.00
計		600		600	0.00

2 【役員の状況】

前事業年度の有価証券報告書の提出日後、当四半期報告書の提出日までにおいて、役員の異動はありません。

## 第4 【経理の状況】

### 1．四半期財務諸表の作成方法について

当社の四半期財務諸表は、「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第63号。)に基づいて作成しております。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期会計期間(2012年5月1日から2012年7月31日まで)及び第1四半期累計期間(2012年5月1日から2012年7月31日まで)に係る四半期財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人による四半期レビューを受けております。

### 3．四半期連結財務諸表について

四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則(平成19年内閣府令第64号)第5条第2項により、当社では、子会社の資産、売上高、損益、利益剰余金及びキャッシュ・フローその他の項目から見て、当企業集団の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に関する合理的な判断を妨げない程度に重要性が乏しいものとして、四半期連結財務諸表は作成しておりません。

なお、資産基準、売上高基準、利益基準及び利益剰余金基準による割合は次の通りです。

資産基準	2.3%
売上高基準	0.0%
利益基準	1.9%
利益剰余金基準	1.0%

1【四半期財務諸表】  
(1)【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	前事業年度 (2012年4月30日)	当第1四半期会計期間 (2012年7月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,978,746	3,972,494
受取手形及び売掛金	934,925	932,846
繰延税金資産	80,967	59,085
その他	82,237	103,112
貸倒引当金	3,880	4,066
流動資産合計	5,072,997	5,063,473
固定資産		
有形固定資産		
建物	60,018	61,161
減価償却累計額	60,018	60,018
建物(純額)	-	1,142
工具、器具及び備品	74,222	81,891
減価償却累計額	50,395	53,635
工具、器具及び備品(純額)	23,827	28,255
有形固定資産合計	23,827	29,398
無形固定資産	11,457	10,892
投資その他の資産		
関係会社株式	58,491	153,651
差入保証金	68,869	76,014
繰延税金資産	61,478	55,489
その他	83,419	68,896
投資損失引当金	28,991	36,372
投資その他の資産合計	243,267	317,680
固定資産合計	278,552	357,971
資産合計	5,351,549	5,421,445
負債の部		
流動負債		
買掛金	15,393	9,948
未払金	235,479	228,877
未払法人税等	404,979	187,707
未払消費税等	49,369	44,083
その他	21,388	31,904
流動負債合計	726,610	502,522
負債合計	726,610	502,522



(単位：千円)

	前事業年度 (2012年4月30日)	当第1四半期会計期間 (2012年7月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	831,480	831,480
資本剰余金	830,905	830,905
利益剰余金	2,942,227	3,235,239
自己株式	1,185	1,185
株主資本合計	4,603,426	4,896,438
新株予約権	21,512	22,484
純資産合計	4,624,938	4,918,922
負債純資産合計	5,351,549	5,421,445

(2)【四半期損益計算書】  
【第1四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2011年5月1日 至2011年7月31日)	当第1四半期累計期間 (自2012年5月1日 至2012年7月31日)
売上高	844,977	1,103,782
売上原価	6,974	17,295
売上総利益	838,002	1,086,486
販売費及び一般管理費	451,425	522,923
営業利益	386,577	563,562
営業外収益		
受取利息	57	111
受取補償金	-	10,024
その他	179	-
営業外収益合計	236	10,135
営業外費用		
為替差損	24,621	13,550
投資損失引当金繰入額	2,009	7,380
その他	-	3
営業外費用合計	26,630	20,934
経常利益	360,183	552,763
特別利益		
新株予約権戻入益	-	959
特別利益合計	-	959
税引前四半期純利益	360,183	553,723
法人税、住民税及び事業税	113,912	183,800
法人税等調整額	44,926	27,870
法人税等合計	158,839	211,671
四半期純利益	201,344	342,052

【注記事項】

(四半期キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は次の通りです。

前第1四半期累計期間 (自 2011年5月1日 至 2011年7月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2012年5月1日 至 2012年7月31日)
減価償却費 9,322千円	減価償却費 4,015千円

(株主資本等関係)

前第1四半期累計期間(自 2011年5月1日 至 2011年7月31日)

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2011年6月24日 取締役会	普通株式	32,300	2.00	2011年4月30日	2011年7月29日	利益剰余金

当第1四半期累計期間(自 2012年5月1日 至 2012年7月31日)

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2012年6月8日 取締役会	普通株式	49,000	3.00	2012年4月30日	2012年7月27日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期累計期間(自 2011年5月1日 至 2011年7月31日)

当社は、単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第1四半期累計期間(自 2012年5月1日 至 2012年7月31日)

当社は、単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下の通りです。

	前第1四半期累計期間 (自 2011年5月1日 至 2011年7月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2012年5月1日 至 2012年7月31日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額	12円46銭	20円92銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	201,344	342,052
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	201,344	342,052
普通株式の期中平均株式数(株)	16,150,196	16,346,996
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	12円19銭	20円63銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益調整額(千円)		
普通株式増加数(株)	363,940	227,789
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前事業年度末から重要な変動があったものの概要	2011年7月28日取締役会 決議ストック・オプション(新株予約権) 普通株式 67,000株 行使価格 1,747円	

## 2 【その他】

2012年6月8日開催の取締役会において、2012年4月30日の株主名簿に記載された株主に対し、次のとおり期末配当を行うことを決議いたしました。

配当金の総額	49,000千円
1株当たりの金額	3円00銭
支払請求権の効力発生日及び支払開始日	2012年7月27日

## 第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成24年9月13日

クックパッド株式会社

取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 山本 守 印

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 加藤 雅之 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているクックパッド株式会社の平成24年5月1日から平成25年4月30日までの第16期事業年度の第1四半期会計期間（平成24年5月1日から平成24年7月31日まで）及び第1四半期累計期間（平成24年5月1日から平成24年7月31日まで）に係る四半期財務諸表、すなわち、四半期貸借対照表、四半期損益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

### 四半期財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して四半期財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して、クックパッド株式会社の平成24年7月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2. 四半期財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。